

【様式1】

団体名 豊見城高等学校	連絡先 TEL : 098-850-5551 Eメール : school@tomishiro-h.open.ed.jp
-------------	--

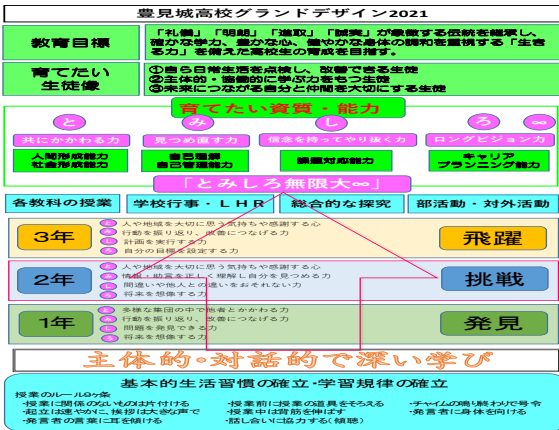
1 実践事項 タイトル：「とみしろ無限大∞」（身につけてほしい力）

2 実践内容

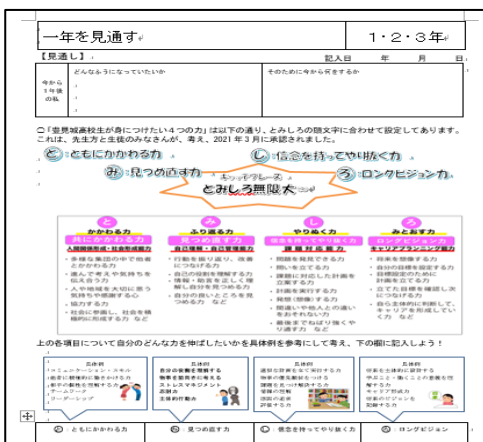
- ①豊見城高校生に「身につけてほしい力」をキャリアの4つの汎用的能力と繋げて策定。頭文字をつなぎ合わせて、「とみしろ無限大」というキャッチフレーズを作成。「本校のグランドデザイン」の完成。
- ②豊見城高校生の「身につけてほしい力」を学年ごと、部署ごとにワークショップを通してまとめる。
- ③豊見城高校生に「身につけてほしい力」を各クラスに掲示。
- ④「キャリアパスポート」の内容を「とみしろ無限大」のバージョンに変更。
- ⑤「とみしろ無限大」と「学力の三要素」について、自己評価（中間）を行う。
（3年生（9月）、1・2年生（10月））
- ⑥「とみしろ無限大」と「学力の三要素」について、自己評価（最終）を行う予定。（2月）
- ⑦「キャリアパスポート」を1年間の振り返り。来年度へ向けて。（3月）

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）

〈豊見城高校グランドデザイン2021〉



〈キャリアパスポート〉



〈豊見城高校の身につけたい力（とみしろ無限大）〉



〈キャリア教育と学力の三要素のスコアシート（自己評価用）〉

とみしろ無限大	学力の三要素	活動①：下の「とみしろ∞（学力の三要素含む）」の自己評価を行います。以下の項目に、1（できなかった）、2（少しかつ）、3（まあまあできる）、4（できる）、5（よくできる）を選び、○をつけ、「評価点」の欄にも記入しましょう。また、右側の横線部分にも評価点を記入しましょう。	評価点	学力・技能	思考力 判断力 表現力
知識・技能	知・技	①学力を活用できる自信がある	[5・4・3・2・1]		
	知・技	②資格を持っている（資格にマーク）	[5・4・3・2・1]		
	知・技	③本を読んだり理解したり、文章を書いて表現したりすることが得意	[5・4・3・2・1]		
	知・技	④漢字の書き取り、英単語は、ことばの量や歴史を兼ねながら覚えていく	[5・4・3・2・1]		
と（人間関係形成）	主・多	①進んで考えや気持ちも伝え合うことができる	[5・4・3・2・1]		
	主・多	②多様な集団の中で他者とかわることができる	[5・4・3・2・1]		
	主・多	③周りの人に率先して呼びかけ、目的に合わせて周囲の人を動かしていくことができる	[5・4・3・2・1]		
	主・多	④自分の意見を分かりやすく整理し、相手に理解してもらえようように丁寧に話している	[5・4・3・2・1]		
か（社会形成）	主・多	①全員に働きかけて課題達成に導いている	[5・4・3・2・1]		
	主・多	②様々な立場の人の意見を考え、果敢と議論に導くことができる	[5・4・3・2・1]		
	主・多	③人や地域を大切に思い、解決すべき課題を設定することができる	[5・4・3・2・1]		
	主・多	④積極的に社会活動に参加し、社会を積極的に形成しようとしている	[5・4・3・2・1]		
力（汎用的能力）	主・多	①他者の行為や意見に即して、感謝する心をもつことができる	[5・4・3・2・1]		
	主・多	②相手の話を話しやすい環境をつくり、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出している	[5・4・3・2・1]		
	主・多	③自分の良いところを見つめることができる	[5・4・3・2・1]		
	主・多	④自分の悪いところを見つめることができる	[5・4・3・2・1]		
み（自己評価）	思考力	①自分の良いところを見つめることができる	[5・4・3・2・1]		
判断力	②のエネルギーを上手に活用し、自分だけの力で課題を乗り越えることができる	[5・4・3・2・1]			

4 成果

- ①生徒は授業、行事、課外活動について、「身につけてほしい力」を目標にしながら取り組む姿勢が定着してきた。また、振り返りや自己評価を行うことで、PDCAサイクルの思考が深まった。
- ②全職員で「育てたい生徒像」が明確化され、生徒育成の方向性がひとつになってきている。

5 課題

- ①毎年、全職員で「身につけてほしい力」についてPDCAサイクルで検討できる時間の設定。
- ②生徒に周知を図るためにも年間の行事・総合探究・授業などで、「身につけてほしい力」を明確化して生徒に提示する必要がある。年間計画と「身につけてほしい力」のリンクした予定表の掲示。